

—安心安全な地域社会の実現をめざして— J:COM 世田谷が世田谷区と 「世田谷区ながら見守り活動に関する協定」を締結

株式会社ジェイコム東京 世田谷局(J:COM 世田谷、所在地:東京都世田谷区、局長:森竜介)は、安心して暮らせる安全な街づくりを目指し、世田谷区(東京都世田谷区、区長:保坂展人)と「世田谷区ながら見守り活動に関する協定」を2025年5月1日(木)に締結しました。



＜世田谷区長 保坂展人(左)と J:COM 世田谷局長 森竜介(右)＞

J:COM 世田谷は、かねてよりコミュニティチャンネル「J:COM チャンネル」(地上デジタル 11ch)にて、地域住民に向けた交通安全啓発、特殊詐欺をはじめとする犯罪の注意喚起を放送するなど、行政や地域の警察署等と情報連携・発信について協力体制を構築してきました。

本協定は、地域住民が安心・安全に暮らすことができるよう、J:COM 世田谷と世田谷区が連携し、区内の見守り活動を行うものです。

J:COM 世田谷は、今後も地域に密着した企業として、引き続き「J:COMチャンネル」での防犯情報を発信するとともに地域の見守り活動を通し、地域の安心・安全な街づくりに貢献してまいります。

協定名称	世田谷区ながら見守り活動に関する協定
締結日	2025年5月1日(木)
目的	安心して暮らせる安全な街づくりをめざす
協定内容	・顧客等を訪問した際に犯罪被害防止チラシを配布、注意呼びかけ ・気になる状況や異変に気付いた場合の住民への声掛けや関係機関への通報 ・犯罪等の発生情報を受信した際は、現場付近を走行し、予防活動を行うこと

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」 サブマテリアリティ:「安心安全な街づくり」



自治体・パートナーと連携し、日ごろの備え、発災時の災害情報発信、復興支援まで災害から地域を守る活動を実施し、また、警察署などと連携して特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の被害防止に関する活動を推進します。防災・減災・防犯に関する取り組みを通して安心安全な街づくりに貢献していきます。

創立 30 周年を記念して特設ページを公開しております: <https://www.jcom.co.jp/special/30th/>